



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月31日

上場会社名 虹技株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5603 URL http://www.kogi.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 幹雄
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理部長 (氏名) 谷岡 宗 TEL 079-236-3221
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切り捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	11,057	△4.3	417	△23.8	283	△53.8	198	△37.4
2019年3月期第2四半期	11,554	12.4	548	△3.2	615	2.1	316	18.1

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △123百万円 (-%) 2019年3月期第2四半期 187百万円 (△65.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	59.75	—
2019年3月期第2四半期	95.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	26,559	12,665	38.3	3,070.67
2019年3月期	28,563	12,955	36.4	3,139.89

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 10,177百万円 2019年3月期 10,407百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	△8.4	600	△53.3	400	△69.2	310	△57.8	93.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	3,362,163株	2019年3月期	3,362,163株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	47,768株	2019年3月期	47,700株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	3,314,403株	2019年3月期2Q	3,314,711株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善が継続し、緩やかな回復基調で推移しましたが、米中貿易摩擦の長期化や混乱する欧州、中東情勢など、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもとで当社グループは、2019年度を初年度とする第6次3カ年計画をスタートさせ、国内事業および海外事業の基盤強化に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は、110億5千7百万円（前年同期比 4.3%減）となりました。また、損益面でも、米中貿易摩擦の影響による中国景気の減速を背景に、海外子会社の天津虹岡鋳鋼有限公司および南通虹岡鋳鋼有限公司の業績が低調に推移したため、営業利益 4億1千7百万円（前年同期比 23.8%減）、経常利益 2億8千3百万円（前年同期比 53.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益 1億9千8百万円（前年同期比 37.4%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 鋳物関連事業

鋳型は、厚板用鋳型の需要が好調でしたが、鍛鋼、特殊鋼用鋳型の需要が伸び悩み、売上高は、前年同期並みで推移しました。ロールは、主要顧客先の国内高炉メーカーおよび国内電炉メーカーの需要が好調で、売上高は、前年同期を上回りました。自動車用プレス金型鋳物は、各主要顧客先の需要が伸び悩み、売上高は、前年同期を下回りました。大型産業機械用鋳物は、大型門型機や旋盤などの工作機械向けが好調で、売上高は、前年同期を上回りました。小型鋳物は、機械鋳物が好調で、売上高は、前年同期を上回りました。デンスパーは、主要ユーザーの需要が回復せず、売上高は、前年同期を下回りました。天津虹岡鋳鋼有限公司、南通虹岡鋳鋼有限公司は、売上高は、前年同期を下回りました。

この結果、当事業の売上高は、93億1千4百万円（前年同期比 7.2%減）、セグメント利益 3億3百万円（前年同期比 47.6%減）となりました。

② 環境関連事業

環境装置事業は、大型案件の工事が進捗したことにより、売上高は、前年同期を上回りました。

この結果、当事業の売上高は、6億2千9百万円（前年同期比 41.6%増）、セグメント利益 7千9百万円（前年同四半期はセグメント利益 2百万円）となりました。

③ その他の事業

送風機は、民間設備投資が好調で、売上高は、前年同期を上回りました。環境・省エネ商品のトランスベクターは、暑熱対策製品のACベストVCやマンクーリングシステムの受注に努めましたが、半導体向けの需要減により、売上高は、前年同期並みで推移しました。KCカーボンセラミックスは、アルミ関連、ベアリング関連が好調でしたが、銅関連の需要が低迷し、売上高は、前年同期並みで推移しました。KCメタルファイバーは、自動車摩擦材の需要減により、売上高は、前年同期を下回りました。

この結果、当事業の売上高は、11億1千3百万円（前年同期比 3.5%増）、セグメント利益 1億1百万円（前年同期比 2.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、147億7千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億2千6百万円減少いたしました。これは、主として現金及び預金が1億4千9百万円増加した一方、環境関連事業大型案件の回収が進んだことなどにより受取手形及び売掛金が14億8千8百万円、電子記録債権が4億7千6百万円減少したことなどによります。

固定資産は、117億8千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億7千7百万円減少いたしました。これは、主として株価下落に伴い投資有価証券が2億1百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、265億5千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億3百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、106億9千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億3千3百万円減少いたしました。これは、主として支払手形及び買掛金が3億5千4百万円減少したことなどによります。

固定負債は、32億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億8千1百万円減少いたしました。これは、主として長期借入金が10億7千3百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、138億9千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億1千4百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、126億6千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億8千9百万円減少いたしました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が減少したことなどによります。

この結果、総資産が減少したことにより、自己資本比率は、前連結会計年度末の36.4%から38.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、本日発表の「2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績値との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、米中貿易摩擦による中国景気の減速を背景に、中国国内で自動車用プレス金型鑄物の生産・販売を手がける天津虹岡鑄鋼有限公司および南通虹岡鑄鋼有限公司の業績が引き続き低迷しており、第2四半期累計期間の業績の差異に加えて、最近の業績動向を踏まえた結果、売上高、利益とも当初の予想を大きく下回る見通しであるため、前回発表予想を修正しております。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、今後様々な要因により、実際の業績が異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,892	2,042
受取手形及び売掛金	9,076	7,588
電子記録債権	1,979	1,502
商品及び製品	1,129	1,154
仕掛品	1,244	1,288
原材料及び貯蔵品	826	819
その他	410	451
貸倒引当金	△56	△70
流動資産合計	16,502	14,776
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,916	2,932
機械装置及び運搬具(純額)	4,155	4,120
土地	1,220	1,220
その他(純額)	1,282	1,239
有形固定資産合計	9,574	9,512
無形固定資産		
	230	220
投資その他の資産		
投資有価証券	2,086	1,885
繰延税金資産	-	3
退職給付に係る資産	82	-
その他	86	161
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	2,255	2,050
固定資産合計	12,060	11,783
資産合計	28,563	26,559

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,377	4,022
短期借入金	4,040	4,047
未払法人税等	264	126
賞与引当金	300	296
その他	2,341	2,199
流動負債合計	11,325	10,692
固定負債		
長期借入金	3,908	2,835
繰延税金負債	175	134
未払役員退職慰労金	9	—
退職給付に係る負債	174	210
その他	14	21
固定負債合計	4,283	3,201
負債合計	15,608	13,893
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,002	2,002
資本剰余金	602	602
利益剰余金	7,277	7,309
自己株式	△55	△55
株主資本合計	9,826	9,859
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	500	331
繰延ヘッジ損益	△5	△0
為替換算調整勘定	155	75
退職給付に係る調整累計額	△70	△88
その他の包括利益累計額合計	580	318
非支配株主持分	2,547	2,488
純資産合計	12,955	12,665
負債純資産合計	28,563	26,559

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	11,554	11,057
売上原価	9,631	9,259
売上総利益	1,922	1,798
販売費及び一般管理費	1,374	1,381
営業利益	548	417
営業外収益		
受取利息及び配当金	34	28
補助金収入	107	—
その他	32	12
営業外収益合計	174	40
営業外費用		
支払利息	78	72
支払手数料	1	53
その他	26	48
営業外費用合計	107	174
経常利益	615	283
特別利益		
投資有価証券売却益	—	33
特別利益合計	—	33
税金等調整前四半期純利益	615	317
法人税、住民税及び事業税	205	122
法人税等調整額	△21	△19
法人税等合計	183	102
四半期純利益	431	214
非支配株主に帰属する四半期純利益	114	16
親会社株主に帰属する四半期純利益	316	198

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	431	214
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29	△169
繰延ヘッジ損益	△0	4
為替換算調整勘定	△223	△156
退職給付に係る調整額	9	△17
その他の包括利益合計	△244	△338
四半期包括利益	187	△123
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	181	△63
非支配株主に係る四半期包括利益	5	△59

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	615	317
減価償却費	639	662
賞与引当金の増減額(△は減少)	0	△2
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△16	13
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3	35
受取利息及び受取配当金	△34	△28
補助金収入	△107	-
支払利息	78	72
支払手数料	1	53
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△33
売上債権の増減額(△は増加)	1,071	1,841
たな卸資産の増減額(△は増加)	△406	△71
仕入債務の増減額(△は減少)	△117	△442
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	66	82
その他	△545	△319
小計	1,248	2,181
利息及び配当金の受取額	34	28
補助金の受取額	107	-
利息の支払額	△79	△74
法人税等の支払額	△53	△257
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,257	1,877
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△757	△453
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	-	45
貸付金の回収による収入	0	0
その他	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△757	△407
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	484	1,285
長期借入れによる収入	-	2,816
長期借入金の返済による支出	△867	△5,100
支払手数料の支出	△1	△117
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△165	△165
非支配株主への配当金の支払額	-	△28
その他	△1	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△552	△1,312
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10	△8
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△62	149
現金及び現金同等物の期首残高	1,871	1,882
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,808	2,032

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	鋳物 関連事業	環境 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,033	444	10,477	1,076	11,554	—	11,554
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	6	6	△6	—
計	10,033	444	10,477	1,083	11,560	△6	11,554
セグメント利益	578	2	581	99	680	△65	615

(注) 1. セグメント利益の調整額△65百万円には、報告セグメント及びその他に帰属しない本社管理部門にかかる費用が△86百万円、営業外収益が49百万円、営業外費用が△28百万円含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	鋳物 関連事業	環境 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,314	629	9,944	1,113	11,057	—	11,057
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	1	1	△1	—
計	9,314	629	9,944	1,114	11,059	△1	11,057
セグメント利益	303	79	382	101	484	△200	283

(注) 1. セグメント利益の調整額△200百万円には、報告セグメント及びその他に帰属しない本社管理部門にかかる費用が△139百万円、営業外収益が40百万円、営業外費用が△101百万円含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。